

現状と課題	対応の方向性	取組みの概要																																							
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォン等の所持率 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>小（6年生）</td> <td>39.0%</td> <td>59.0% (+20.0)</td> </tr> <tr> <td>中（3年生）</td> <td>47.4%</td> <td>80.3% (+32.9)</td> </tr> <tr> <td>高（全学年）</td> <td>95.9%</td> <td>96.2% (+0.3)</td> </tr> </table> ネットに起因する犯罪の被害者数（18歳未満） <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>県内</td> <td>13人</td> <td>23人 (+10)</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>1,293人</td> <td>1,813人 (+520)</td> </tr> </table> ネットいじめ(ネットによる誹謗、中傷) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>6件</td> <td>8件 (+2)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>36件</td> <td>37件 (+1)</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>6件</td> <td>14件 (+8)</td> </tr> </table> ネット上の不適切な書込み <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td></td> <td>536件</td> <td>118件 (▲418)</td> </tr> </table> <p>※学校に連絡した件数</p> 		H25	H29	小（6年生）	39.0%	59.0% (+20.0)	中（3年生）	47.4%	80.3% (+32.9)	高（全学年）	95.9%	96.2% (+0.3)		H25	H29	県内	13人	23人 (+10)	全国	1,293人	1,813人 (+520)		H25	H29	小学校	6件	8件 (+2)	中学校	36件	37件 (+1)	高校	6件	14件 (+8)		H25	H29		536件	118件 (▲418)	<p>児童生徒</p> <p>○子ども達自身が考え、学ぶ取組みが必要</p> 	<p>学校におけるネットルールづくり (H28～) ⇨ 詳細は資料 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットルールを実効性あるものとするために必要なこと。 <ol style="list-style-type: none"> 子ども達自らが、ネット利用の危険性を認識する。 ルールの必要性を自覚する。 このため、各学校において生徒会が中心となり、全校生徒と一緒に学校のネットルールをつくるもの <p>【参考】</p> <p>SNSを活用したいじめ相談モデル事業 (H30) ⇨ 詳細は資料 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 10代のコミュニケーション手段はSNSが中心 このため、子ども達が、いじめ等の悩みを相談しやすいSNSを活用した相談体制を開設し、試行
	H25	H29																																							
小（6年生）	39.0%	59.0% (+20.0)																																							
中（3年生）	47.4%	80.3% (+32.9)																																							
高（全学年）	95.9%	96.2% (+0.3)																																							
	H25	H29																																							
県内	13人	23人 (+10)																																							
全国	1,293人	1,813人 (+520)																																							
	H25	H29																																							
小学校	6件	8件 (+2)																																							
中学校	36件	37件 (+1)																																							
高校	6件	14件 (+8)																																							
	H25	H29																																							
	536件	118件 (▲418)																																							
<p>【課題】・・・対策検討委員会の指摘 (H28)</p> <p>児童生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ネット利用の危険性の認識が低い子ども達もいる。 ○親の知らない場所や機器で、ネットを利用している子ども達もいる。 <p>保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最新の情報に迫っていない親もいる。 ○ネット利用の危険性の認識が低い親もいる。 ○スマートフォン利用において、子どもの手本になっていない親もいる。 ○フィルタリングを徹底しない家庭もある。 ○ネットトラブルは、家庭に起因するものもある。 	<p>保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○次の知識を習得していくことが必要 <ul style="list-style-type: none"> 最新情報 ネット利用の危険性 子どもの手本となるネット利用 フィルタリングの徹底 ○家庭に起因するネットトラブルに対応することが必要 	<p>「親学びノート」にネットに関するページを追加 (H28～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ネット利用の危険性に関するプログラムや資料を追加した「親学びノート」を作成 ◇未就学児や小中学生の保護者に「親学びノート」を配布・活用 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>H29 活用プログラムベスト3</p> <p>1位 何時間やっているの!?</p> <p>2位 ついイライラしてしまうお母さん</p> <p>3位 子ども同士のけんかにか親がかかわり</p> </div> <p>相談体制の充実 (H28～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの配置を拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー：全小中学校 [H30] ・スクールソーシャルワーカー：全中学校区（富山市除く） [H30] 																																							
<p>教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最新の情報に迫っていない教師もいる。 ○ネットトラブルについて指導する際のポイントを認識していない教師もいる。 	<p>教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最新の情報を習得することが必要 ○ネットトラブルに関する指導のポイントを認識することが必要 	<p>ネットトラブル情報の配付(H28～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇最新の情報等を「教委だより」に載せ、年3回、県内小中高の全教員に配付 (H28から特集を掲載中) <p>ネットトラブル防止のための研修会(H28～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ネットトラブル防止研修会（小中高の校長・教頭） ◇ネットトラブル防止指導者研修会（小中高の学年主任） ◇生徒指導推進会議（小中の生徒指導主事） ◇高等学校生徒指導連絡協議会（高校の生徒指導主事） 																																							